

## 会議録

会議名 (審議会等名)	第5期第5回相模原市南区区民会議		
事務局 (担当課)	南区役所区政策課 電話042-749-2134(直通)		
開催日時	平成31年2月14日(木) 10時03分~11時54分		
開催場所	南区合同庁舎3階 講堂		
出席者	委員	19人(別紙のとおり)	
	その他		
	事務局	14人(南区長、副区長、他12人)	
公開の可否	可	不可	一部不可
	傍聴者数	0人	
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	<p>1 開会</p> <p>2 会議の公開について</p> <p>3 議題 (1) まちづくりの取組項目に係るワークショップ</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>		

## 審議経過

主な内容は、次のとおり。( は会長、 は委員、 は事務局の発言)

### 1 開会

### 2 会議の公開について

#### (1) 傍聴の許可について

傍聴希望者なし

### 3 議題

#### (1) まちづくりの取組項目に係るワークショップ

資料に基づき、事務局から説明した後、ワークショップを実施。

地域振興課長及び各まちづくりセンター所長が進行役のサポートとして、各班に2名ずつ参加した。

#### 主な発表内容

##### 【Aグループ】

- ・生活交通の確保については、安定したコミュニティバスの運用が重要である。コミュニティバスは、路線バスでは補えない場所をカバーできる。
- ・東林地区の都市計画道路について、相模原市内のみではなく、大和市側とも連携して進める必要がある。子供の通学路になっており、いつ車の事故が起きるかということについて、非常に不安を抱いている。区としても優先して進めて欲しい。
- ・区民の木もれびの森等の活動については、良い環境に保つために、市としてもバックアップを十分にしたい。
- ・ごみのマナーについては、各自治会で取り組んでいるが、自治会に入っていない方々のマナーが非常に悪い。加入者は、顔見知りであるため、マナーは良くなっていると思う。この問題に関して、自治会活動や自治会への加入活動が、必要であると思う。
- ・地域活動の活性化については、「情報や場所の提供等の支援を強化します」という文言ではなく、「サポートする」という表現の方が良い。
- ・世代間交流の促進と区民の連携については、人の集まる場づくりを積極的に進めていかなければならない。

- ・区民サービスの向上と区役所機能の強化については、原案のとおりで良い。

#### 【Bグループ】

- ・「麻溝台・新磯野地区整備推進事業区域への南区郵便局本局の誘致に取り組む」という内容を追加した方が良い。
- ・生活交通の確保については、「今後も増加し続ける高齢者の送迎については、福祉と公共交通をミックスした総合的な仕組みづくりを市民との協働で進めます」や「検討を進めます」という内容を追加した方が良い。福祉または公共交通の縦割りで取り組むのではなく、総合的に考え、新たな仕組みを検討していく場が必要だと思う。
- ・文化芸術・スポーツの振興については、南区のスポーツや文化を広く市民にリアルタイムで情報提供できるものを、駅や区役所に設置すると良い。南区の小中学校を初めとして、多くの学生が、スポーツや文化の分野で活躍をしている。また、ホームタウンチームの試合予定や結果をリアルタイムで知らせることにより、ファンも増えていくと思う。肝心なのはリアルタイムということである。
- ・区民の憩いの場の創出については、「相模大野中央公園をリニューアルし、子育て世代が利用しやすい公園にするよう取り組みます」という内容を追加すると良い。他市の公園に、相模原市の子育て世代が、料金を払ってでも大勢行っているという話を聞くので、そういう人を相模大野に呼び戻していきたい。
- ・基地の早期返還については、「基地の早期返還や騒音の解消に向けた」という文言に修正する。

#### 【Cグループ】

- ・新たな拠点や道路関係の分野は、前計画からの持ち越しが多いところである。このままでは、進まないのでは、例えば、道路混雑の解消策であれば、トラックの規制強化や生活道路の基準緩和など、もう少し具体的な強い表現をした方が良いのではないかと。単に道路の整備だけでは解決しないと思う。
- ・生活交通の確保については、コミュニティバスを想定していると思うが、交通不便地区の基準を緩和しないと進まないのではないかと。また、福祉の視点が重要であると思う。
- ・都市農業という視点で、農業、たまご街道や市民農園などの項目が必要ではないか。そこから生まれてくる食文化や商店街のにぎわいなどの視点もあるのではないかと。
- ・木もれびの森は、大分荒れていて、木も太く、市民が行うアダプト制度では限界と考えてい

る。表現について、もう一步進めて、「美化・保全」ではなく「再整備」という表現が良いのではないか。

- ・資源循環型社会の推進については、最近問題になっているフードロスの削減の視点も入れると良い。また、周辺の自治体のごみの回収を有料化する中で、相模原市も検討した方が良い。
- ・区政や協働等の分野での人材の確保や募集は、具体的に必要とする人材が欲しいと示さないと、なかなか人は集まらないので、事業を展開していくときに、具体的な方法を出していくと良い。
- ・世代間交流の促進と区民の連携については、具体的に、「公民館事業や地域団体等を通じて、場づくり、機会づくりを進めます」という内容を追加すると良い。

#### 【Dグループ】

- ・区の魅力づくりと情報発信については、南区の魅力として大夙まつりをはじめとした、イベントが多いことなど、魅力は多くあるため、情報発信が非常に重要であり、メディアを活用して周知するなどの情報発信の手法を検討していく必要がある。
- ・また、「ブランドイメージの向上」についての内容を追加すると良い。相模原市のイメージやブランドを確立させることにより、市に誇りを持てる取組が必要である。
- ・文化芸術・スポーツの振興については、一種の区の魅力づくりである。
- ・ホームタウンチームの名称を記載しても良いのではないか。
- ・相模原にはお土産がないという話が挙がり、ホームタウンチームの名前が焼印されたおまんじゅうなどがあれば、お土産に持参し、シティセールスやブランドイメージの向上に繋がるのではないか。

各班から色々な意見があり、スタンスが違うものや表現方法など、幾つかの議論があると思う。今後、挙がった意見を基に、事務局と記載内容について調整し、再度委員の皆様へ提示をして意見交換をしたいと思う。

#### 4 その他

- ・委員より、相模台地区での高齢者等の見守りシステムの一助とした、見守りキーホルダーの取組の紹介。
- ・委員より、おださがさくら祭りの開催案内。
- ・委員より、ユニコムプラザさがみはらで開催される国際児童画展と自転車事故防止に関する

イベントである、ユニコムサミットの開催案内。

- ・委員より、第5回More輝区～南区アイデアコンペ～の開催案内。
- ・事務局より、麻溝台・新磯野地区整備事業に係るまちづくり区域の変更について情報提供。
- ・事務局より、次回の日程について、5月下旬に開催する旨報告。詳細の日程、会場については、後日送付する。また、基本計画について、ここまでの検討結果をまとめたものを、3月頃に送付するので、確認いただくよう依頼。

## 5 閉会

坂本副会長の挨拶のあと、閉会

## 相模原市南区区民会議委員名簿

(順不同・敬称略)

	氏名	所属等	出欠席
1	安藤 晴 敏	公募委員	出席
2	飯村 和 道	女子美術大学芸術学部 教授	欠席
3	石井 正 彦	麻溝地区まちづくり会議 会長	出席
4	井部 弥 生	相模原市民文化財団 総務課長	出席
5	大木 恵	大野南地区まちづくり会議 会長	出席
6	大坂 理 智	南区若者参加プロジェクト実行委員会	出席
7	金森 巖	相模原・町田大学地域コンソーシアム 業務部部長補佐	出席
8	嘉松 皓	東林地区まちづくり会議 会長	出席
9	牧野 里 咲	ジェイコムイースト相模原・大和局	出席
10	草薙 喜 義	相模原市社会福祉法人経営者協議会 会長	欠席
11	九嶋 俊 彦	相模原青年会議所 2018 年度拡大委員会委員長	欠席
12	坂本 堯 則	相模原市自治会連合会 会長	出席
13	篠塚 実希子	相模台地区まちづくり会議 副会長	出席
14	杉本 祥 一	相模原商工会議所 常議員	出席
15	鈴木 貴 市	相模原南交通安全協会 会長	欠席
16	瀬尾 守 一	相武台地区まちづくり会議 会長	出席
17	田中 美 加	北里大学看護学部 教授	欠席
18	中島 千 尋	相模原市地区社会福祉協議会南区連絡会	出席
19	中村 方 子	相模原市民生委員児童委員協議会 会計	出席
20	原田 征 士	公募委員	出席
21	古田 政 子	子育て親育ち応援団with.cfc 副代表	欠席
22	穂苅 健 二	新磯地区まちづくり会議 会長	出席
23	松下 啓 一	相模女子大学夢をかなえるセンター エグゼクティブアドバイザー	出席
24	森 逸 雄	大野中地区まちづくり会議 会長	出席
25	横山 真 琴	公募委員	出席